

和泉市市民活動推進支援事業支援対象団体エントリーシート

令和7年9月16日

和泉市長 様

団体名 河野邸

代表者名 佐古純子

所在地 和泉市内田町3丁目5-11

電話番号 050-7109-1953

和泉市市民活動推進支援金の交付を受けたいので、和泉市市民活動推進支援金交付要綱第7条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

事業名	2026年度 河野邸展覧会
申請コース	(1) 公益活動支援コース <input type="checkbox"/> チャレンジコース <input checked="" type="checkbox"/> ステップアップコース (2) 地域活性化コース <input type="checkbox"/> 地域活性化コース
事業費総額	906,000 円 (うち、対象経費 906,000 円)
支援金 交付申請額	420,000 円

1. 添付資料

- (1) 団体概要調書（様式第2号）
- (2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
- (3) 事業計画書（様式第3号）
- (4) 収支予算書（様式第4号）
- (5) その他市長が必要と認める書類

団体概要調書

フリガナ	カワノテイ		
団体名	河野邸		
団体の目的	芸術を通して、江戸末期の登録文化財に触れることで人との交流を深めていく。		
市内事務所の所在地	〒594-1156 和泉市内田町3丁目5-11		
	【専用事務所 ・ 住居と兼用 ・ その他（ ）】		
電 話	050 (7109) 1953	F A X	無
フリガナ	サコジュンコ		
代表者氏名	佐古純子		
連絡先 ※この申請について 問い合わせをしたと きに対応できる方	(連絡責任者氏名) ※	電 話	■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■
	■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■	F A X	■
(住所) 上記事務所以外に資料送付を希望する場合はご記入ください。			
設 立 年 月	2022年05月	主な活動地域	和泉市内田町 3丁目5-11
会報等の発行	有（ 回発行） ・ 無	会員数	5人
メールアドレス	■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■		
ホームページ	http://kawanotei.com		
主な事業内容	河野邸アートギャラリーにて展覧会と演奏会を行う。 ラボラトワと一体になりマルシェも開催。		
主な活動の実績	年間10～12回の企画（主催）展覧会と同時期に音楽会を開催(展覧会、音楽会とも入場無料) 年間2回のマルシェ等の実施		
国・府・市及び 各種団体等から 他の補助金及 び委託実績 (過去3年間の 実績を記載)	年度	名称	金額（円）

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業計画書

1 事業名	2026年度 河野邸展覧会
2 申請コース	(1) 公益活動支援コース <input type="checkbox"/> チャレンジコース ■ ステップアップコース (2) 地域活性化コース <input type="checkbox"/> 地域活性化コース
3 事業の必要性（※別紙添付可）	
① 事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等 和泉市は都心から離れてはいるもののショッピングモールや大型海外スーパーの進出により「トカイナカ」と呼ばれる土地となりました。そして物質的には満たされることができる場所へと変化しています。和泉中央駅から少し歩くと芸術と触れ合う道となり久保惣美術館へつながります。このように和泉市が街として芸術にあふれ内田町から芸術文化の発信としていくのを年代に関わらず多くの方に知って頂きたいと心から思っています。また芸術に少しでもふれあい心が豊かに生活を送る手伝いをするのが河野邸のモットーです。 登録有形文化財の河野邸のことを皆さんに知って頂きこの環境を多く活かし河野邸が今まで以上に地域に密着した芸術そして文化の発信としていきたいと思っています。	
② 事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果 和泉中央駅から歩いて久保惣美術館に向かう道には30の美術作品を目にすることができます。この道を通って久保惣美術館に行くのもよし、気が向けばほんの少し足を延ばすという距離にある河野邸。電車で来られた方は道路に書かれた久保惣美術館への順路を楽しみながら歩いてきたというお客様もおられます。 和泉・久保惣ミュージアムタウンに位置し、登録有形文化財となった河野邸は和泉市内をはじめとする人が集まり、人と芸術や文化が行き交う場所になりたいと願っています。	
4 事業内容（※別紙添付可）	
① 問題点、課題を解決するためにどのような方法を用いてどのような事業を実施しますか。 河野邸では大阪府内そして近隣他府県からも多くの方にご来場を頂くことができ展覧会会期中においては年に2度のマルシェ、1日限りの演奏会を実施していきたいと思っています。展覧会や音楽会に関しての入場は無料で演奏会に關しましては投げ銭のスタイルをとっています。またそれに加え河野邸の庭にて行うアール（フランス語でアートの意味）マルシェにおいては地産地消を目指した酒・野菜をはじめ、年齢に関わらず参加できるワークショップの開催をしていきたいと思っています。	

③ 実施期間（日時）	アールマルシェの開催は春、秋年間2回、展覧会は年間10回（各2週）と展覧会会期中の一日に参加無料・投げ銭での演奏会を開催します。
④ 実施場所	河野邸アートギャラリー、ラボラトワ
⑤ 主な対象者	近隣在住者、在勤者をはじめとする皆様や国内はじめ海外から旅行で訪れる皆様。
⑥ 参加予定者数	年間アートギャラリーとラボラトワ合計5000人～6000人の入場者を目指していきたいと思っています。
⑦ 告知方法	ホームページ、インスタグラム、メールマガジン、SNS 発信、広報によるお知らせを予定しています。
5 事業スケジュール	
次期（月）	内容 2月～7月、9月～12月各月（各2週間～3週間）の展覧会開催と展覧会中1回の演奏会予定（会場は同じ） アールマルシェ、ワークショップは春、秋年間2回程度開催予定
6 審査項目からみた事業の自己PR ※要綱別表第2審査基準参照 (実施事業について、どういう点が優れているかなどを審査項目ごとに記入してください。)	
① 公益性	展覧会、演奏会に関しては入場無料とし時間内であればどのような方でも入場できるようになっています。市民に限らず他府県の方でも問い合わせに応じるように努力しています。また近隣の観光協会とのSNS 等でのコラボレーションに対しても積極的に受け入れ、実行していく予定です。また配慮が必要な皆様に関しましては微力ではありますが河野邸一丸となって介助をしていく思いです。
② 継続性	毎年10名の美術作家の招聘、そして作品発表と販売を行い美術作家と河野邸アートギャラリーの収益としています。 またラボラトワでもワークショップを含むマルシェのイベントを実施します。
③ 実行性	2026年度、27年度の美術作家は国内外を含め各地で活躍されている皆様です。今年度はハンディキャップを持ちながらも芸術活動に励んでおられる事業所の皆さんを招聘しての展示を予定しています。
④ 協働性	ギャラリーはご来場くださった方、幼児に至るまで入場は無料です。 和泉・久保惣ミュージアムタウン、コンソーシアム圏内での芸術活動を積極的に行っています。
⑤ 公開性	事業内容は主に HP、SNS での発信をしています。またスマホ世代ではない方には広報等での発信としています。
⑥ 発展性 (先駆性・展開性) (集客性)	地域での文化発信をもとに多くの方と交流していく場となり美術・音楽を中心とした発信拠点としていきます。また登録有形文化財という建物に直に触れてもらうことも我々の願うところです。このような芸術と日本古来のものという違った文化があるということでご来場くださる方が心から憩える場所であると思っています。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

収支予算書

事業の名称： 2026年度 河野邸展覧会

1. 【収 入】

（単位：円）

項 目	金 額	積算根拠
支援金	420,000 円	和泉市市民活動推進支援金
事業収入	230,000 円	ギャラリー売り上げ
自主財源	256,000 円	自己負担
合 計	906,000 円	

2. 【支 出】

（単位：円）

費 目	金 額	積算根拠（数量、単価等）
報償費	720,000 円	ワークショップ招聘講師料 10,000 円×2回 会場管理（作品説明・修理等） 70,000 円（8時間×8日）×10回
消耗品費	10,000 円	プリンターインク、コピー紙、備品
食糧費	20,000 円	展覧会 1,000 円（食事代）×2名（演奏者）×10回
印刷製本費	46,000 円	各展覧会宣伝用 DM はがき作成・印刷 4,000 円×10回（700枚） マルシェ・イベント用宣伝チラシ 3,000 円×2回（カラーA4サイズ200枚）
役務費	110,000 円	DM 郵送代 6,000 円×10回 損害保険 5,000 円×10回
合 計	906,000 円	
対象経費	906,000 円	

※費目は、別表第3（第10条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書等を添付する必要があります。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。